



平成 18 年 8 月 7 日

各 位

上場会社名 グローリー工業株式会社

代 表 者 取締役社長 西野 秀人

本社所在地 兵庫県姫路市下手野一丁目3番1号

コード番号 6457

上場取引所 東証第一部、大証第一部

決 算 期 3月

問 合 せ 先 広報室長 小西 隆之

T E L (079)297-3131

平成 19 年 3 月期 業績予想(連結・単独)の修正に関するお知らせ

平成 19 年 3 月期(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)の業績予想につきまして、平成 18 年 5 月 18 日付けの「平成 18 年 3 月期 決算短信(連結・単独)」に記載の平成 19 年 3 月期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期 連結業績予想修正

(1) 中間期(平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日) (単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想(A) (平成 18 年 5 月 18 日)	72,000	3,200	1,600
今回修正予想(B)	75,000	5,700	3,800
増減額(B) - (A)	3,000	2,500	2,200
増 減 率	4.2%	78.1%	137.5%
<ご参考> 前期実績(平成 17 年 9 月中間期)	69,021	3,574	1,566

(2) 通期(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日) (単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想(A) (平成 18 年 5 月 18 日)	150,000	9,200	5,000
今回修正予想(B)	160,000	11,200	7,000
増減額(B) - (A)	10,000	2,000	2,000
増 減 率	6.7%	21.7%	40.0%
<ご参考> 前期実績(平成 18 年 3 月期)	141,231	6,132	740

2. 平成 19 年 3 月期 単独業績予想修正

(1) 中間期(平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日) (単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想(A) (平成 18 年 5 月 18 日)	40,000	3,000	2,500
今回修正予想(B)	44,000	5,000	3,800
増減額(B) - (A)	4,000	2,000	1,300
増 減 率	10.0%	66.7%	52.0%
<ご参考> 前期実績(平成 17 年 9 月中間期)	34,393	3,936	3,741

(2) 通期(平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想(A) (平成 18 年 5 月 18 日)	110,000	8,000	27,000
今回修正予想(B)	115,000	10,000	29,000
増減額(B) - (A)	5,000	2,000	2,000
増 減 率	4.5%	25.0%	7.4%
<ご参考> 前期実績(平成 18 年 3 月期)	73,370	4,651	2,652

3. 業績修正の理由

中間期の業績について

売上面につきましては、金融機関の事務の効率化、厳正化などのニーズの高まりから、基幹商品のオープン出納システムなどの設備投資が堅調であることに加えて、海外向け金融機関窓口用の循環式紙幣入出金機などが順調に推移することから予想を上回る見込みです。

利益面につきましては、売上高の増加に加えて、商品構成の変化から予想を上回る見込みです。

通期の業績について

売上面につきましては、中間期同様、引き続き、基幹商品のオープン出納システムや海外向けの循環式紙幣入出金機などが順調に推移することと併せて、下半期以降、成人識別機能付たばこ自動販売機の需要が見込まれることから予想を上回る見込みです。

利益面につきましては、売上高の増加に加えて、商品構成の変化から予想を上回る見込みです。

なお、単独の通期業績予想では、本年 10 月 1 日に予定しております 100%子会社のグローリー商事株式会社の吸収合併により、下半期から売上高には保守売上高などを加算しております。

また、当期純利益におきましては、合併差益約 220 億円が含まれております。

上記の予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果になる可能性があります。

以 上